

ヤナギモ

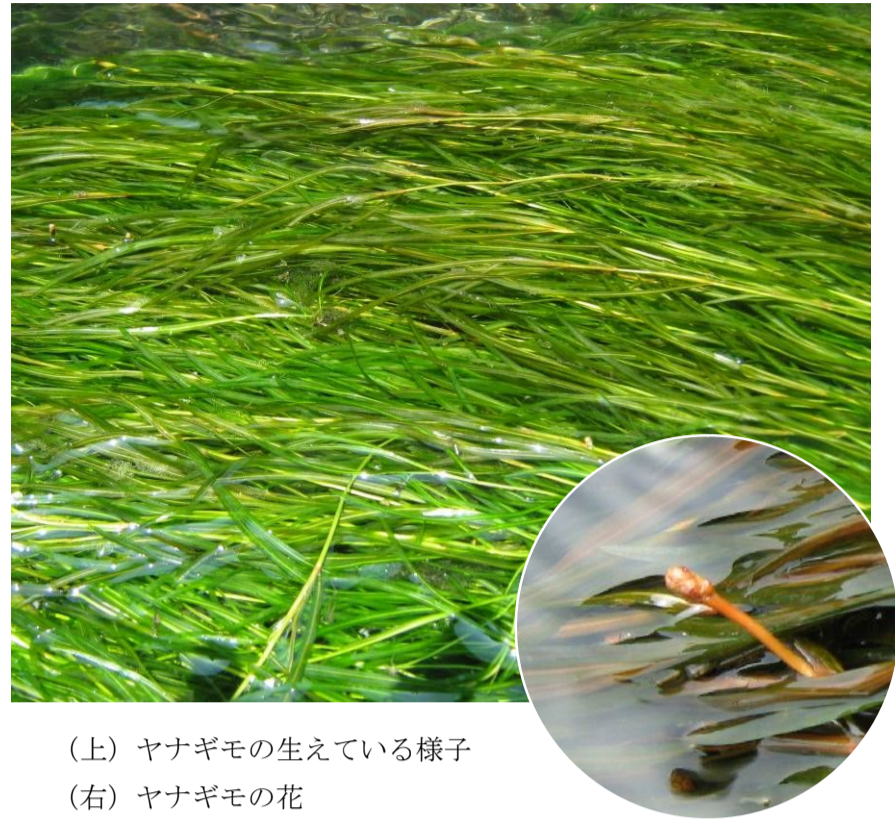
全国各地の河川や水路などの流れのあるところに、沈んだ状態で生育します。

長い茎に細長くて先のとがった葉をたくさんつけます。春から秋にかけて、小さな花の集まった花穂（かすい）を水上に出します。ヤナギモはヒルムシロ科の沈水植物です。同じくヒルムシロ科の水草で、細長い葉をつけて流水中に生育するイトモやアイノコイトモがありますが、これらはヤナギモよりももっと葉が細いことで見分けます。

富士市での現状

傾斜が緩やかな地域や平野部を流れる河川や水路に、広く生育しています。かなり流れの速い水中でも、水底に根をはって、長い茎を流れになびかせています。

汚れの進んだ川では見ることはできません。



(上) ヤナギモの生えている様子
(右) ヤナギモの花

ヤナギモを確認したメッシュ

